

ふるさと納税でシナジー効果*

現状・課題



*シナジー効果
自分もうれしい相手も
うれしい気持ちになる効果のこと

1. みかんの生産量は一位であるが、二位の県（愛媛県）とあまり差がなくなっている。
2. 物価高に關係して、寄付（ふるさと納税）のお金もともにあがっている。
3. 寄付のお金で花火大会（紀文祭り）を開催している。

何が必要か

【増産】 企業や農家と協力しよりたくさん生産できる方法はないか

→ みかんの量が増えると、前よりも多く買ってもらえることができる

【ふるさと納税】 買ってもらえるみかんが増えることで、寄付のお金も上がり、有田市のために使っていけるお金が増える。（花火大会やビッグスマイルパークなど）



→ 実現させたいこと



みかんの企業に新しいみかんの品種を作ってもらおう。（現在の気候に耐えられ、かつ、美味しいみかん）

*あくまで中学生の意見です

2-7 1班

プラス1！！



Topics

2-7 1班が考える

プラス1プロジェクト

みかんの生産量が2位の愛媛県に抜かされることがあるかもしれないことから、和歌山のみかんの生産を今よりも増やすために、現在の気候に合い、かつおいしいみかんの品種をつくれれば、和歌山の実産量は伸びると思う。そうすれば、ふるさと納税で有田を応援してくれる人たちがたくさん寄付してくれて有田の活性化につながると思った。



有田のいいところ



- 日本一のみかんの産地
- 豊かな自然に囲まれている
- 太刀魚がおいしい
- 大規模な花火大会の開催



デメリット

- 新しい品種のみかんが売れるかどうかはわからない
- 新しい品種をつくるまでに愛媛県に抜かれてしまう可能性がある
- 品種の改良と、農作物として出荷できるまでに費用と時間がかかる



RANGEUP ↗

～太陽の恵みを あなたへ～

今の有田市の現状

- ・集客数が少ない。
- ・開催するにあたっての費用が高いため、たくさんのイベントをすることが難しい。
- ・認知度が低い。
- ・みかんの商品は多いけど、買う人があまり見かけない。



誰でも参加
OK!

みかんに関するイベント

アグリファンフェスタ

みかん海道マラソン

柑食祭

ミカン狩り

大柑謝祭

ORANGEUP ↗の目的!

みかんに関するイベントを
たくさんの方たちに
知ってもらい、
参加してもらうこと!

いろいろな方法で宣伝し、
イベントの楽しさを
知ってもらって
たくさんの人たちに
参加してもらいたい!

宣伝方法

チラシ・配信
回覧板にけいさい
有和中学校ホームページ
町内放送

AMRC

～有田みかん流しチャレンジ～

テーマ設定の理由

有田みかんを流らせ、みんなに食べてもらいたいから

プラス1 みかんアイス

- ・冬に甘いみかんを冷凍しておき、
夏はそのみかんを使って作る
- ・どこに住んでいる人でも食べれるようにネット販売
- ・みかんの果汁100%
- ・みかんで作った氷菓のアイス
- ・チューペットのような入れ物で食べやすいようにする
- ・自分で凍らすアイスにする



冷凍みかん

- ・袋に入れてコンビニなど手軽なところで販売する
- ・中の身を包んでいる皮もむいて食感をよくする
- ・冬に取れた甘いみかんを使う
- ・量がたくさん入っているのと、少ないのにする

2年 5組 3班

